瀬戸サイト　整備基本計画の基礎的検討

1. 計画地の概要

・計画地は、愛知県瀬戸市のほぼ中央に位置する、旧・産業技術総合研究所中部センター「瀬戸サイト」。
・昭和51年：国有地へ瀬戸サイトを整備。平成26年：国から瀬戸市へ移管。
　現在は空き公共施設となっている瀬戸サイトに、瀬戸市や愛知県の施設を集約する計画を検討中。
・瀬戸サイトの敷地面積は約1.2万㎡、既存施設は延べ床面積約4000㎡の4階建て。県道57号線に隣接。

図1. 瀬戸市位置図

図2. 瀬戸サイト位置図

図3. 瀬戸サイト　周辺状況

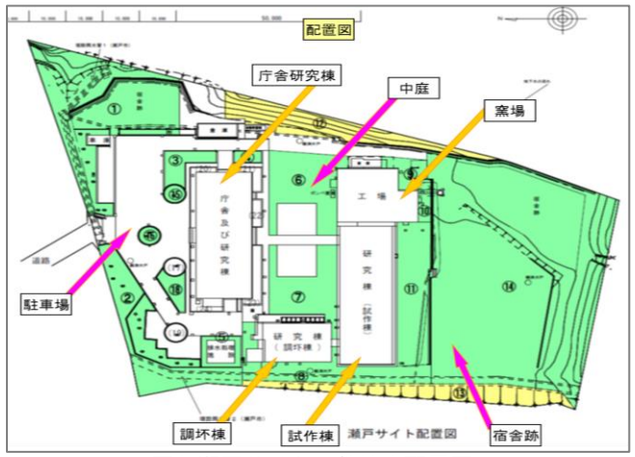


図4. 瀬戸サイト　敷地内配置図

瀬戸サイトの概要	
敷地面積	12,327㎡
建ぺい率	60%
容積率	200%
用途地域	準工業地域
アクセス	尾張瀬戸駅より徒歩8分（約650m）
立地	県道57号に隣接しているも、瀬戸サイト敷地が低い
既存施設の取扱い	除却可

2. 上位・関連計画での位置づけ

①第6次瀬戸市総合計画（平成29年策定）

＜求められる方向性（産業・交流）＞

多種多様な製造業を中心とする<u>地域産業の活性化</u>、<u>次世代産業や新産業の創出</u>、<u>伝統産業の観光資源としての活用</u>などにより<u>地域経済の振興</u>や<u>雇用の創出</u>、<u>企業活動の活性化</u>を図るため、地域資源や既存ストックの有効活用により<u>地域に根ざした産業を育成</u>する都市環境の整備が必要

⇒目指す都市像：活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

②瀬戸市地域ビジネスモデル基本構想（平成29年策定）

瀬戸市の新たな産業振興策を実現するためのリーディングプロジェクトの一つとして、「瀬戸サイトへの公共施設の機能集約」を位置づけ、これからの瀬戸市に活動拠点を置く企業ニーズに合致した産業支援拠点へ進化

＜期待する効果＞

・<u>ICTを活用</u>した新しい“ものづくり”に関わる<u>技術伝承のあり方を提案する拠点</u>への進化
・迅速できめ細やかな<u>取引斡旋効果</u>を併せ持つ<u>「瀬戸市地域ビジネス・ステーション」</u>の実現
・<u>技術伝承を目指す「人材育成」</u>と、ソフトウェア産業や情報通信技術産業等の<u>第4次産業に関わる「人材育成」</u>の<u>両立を実現</u>する拠点の創造

3. 瀬戸サイト周辺の現状・課題

分析事項：人口、土地利用・主要施設の分布、交通利便性、災害危険度　等

①人口減少と高齢化

現況：・総人口は平成22年をピークに減少（図. 5）
　　・総人口は減少しているが高齢者の層は増加
　　・平成28年以降、人口の社会増が続いている。
　　・20歳代の若い世代の人口が減少している

課題：人口減少・超高齢化への対応

②工業用地の不足と雇用の減少（図. 6）

現況：・企業の規模拡大や誘致に対する用地が不足
　　・市内で働く人口の減少、市内産業構造の変化

課題：工業用地の確保、現状に合致した企業活動環境の整備

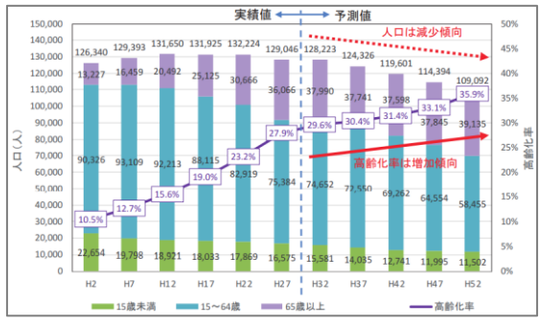


図5. 年齢（３区分）別人口の動向

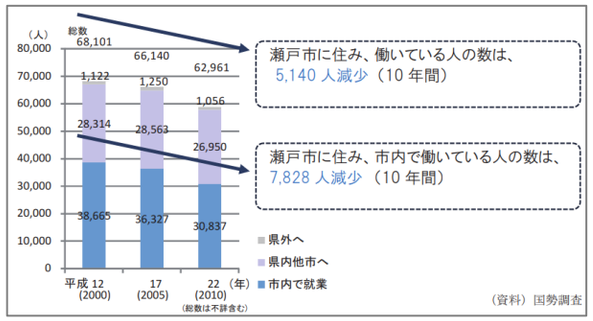


図6. 瀬戸市を常住地とする就業者数

4. 瀬戸サイトの開発コンセプト

公共的機能の集約と企業間連携・交流により、
新たな人材・技術・価値を生み出す産業交流・支援拠点

5. 集約を検討する施設と機能

市内に点在する既存施設のうち、瀬戸サイトへの集約を検討している施設・機能は以下のとおりである。

No	集約を検討する施設	床面積（㎡）	集約を検討する主な機能
1	産業支援センターせと	－	企業活動等の相談窓口、経営支援
			人材育成
2	瀬戸商工会議所	1,084	経営に関する情報収集・相談窓口、経営支援
3	愛知県陶磁器工業協同組合	－	技術振興事業
4	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 瀬戸窯業試験場	－	窯業試験場の事務
			窯業試験場（技術研究開発・支援）
5	新世紀工芸館	1,169	陶芸・ガラス工芸技術の研修・伝承
6	瀬戸染付工芸館	397	染付技術の研修・伝承

図7. 瀬戸サイトへの集約を検討する既存施設の位置図

6. コンセプトに基づく導入機能

【導入機能に関する基本的な考え方】

- 既存施設が有する産業振興、技術開発・伝承に資する現行機能は瀬戸サイトに移転・集約
- 上記に加えて、地域の課題解決、地域のポテンシャルの発揮の視点から、所要機能を検討
- 各種機能の複合的・有機的な連携による新たな価値の創出を考慮
- 地域に必要な公共的機能は官民連携を視野に維持・拡大
- 民間活力の導入による事業性担保の観点から収益を創出する機能も考慮

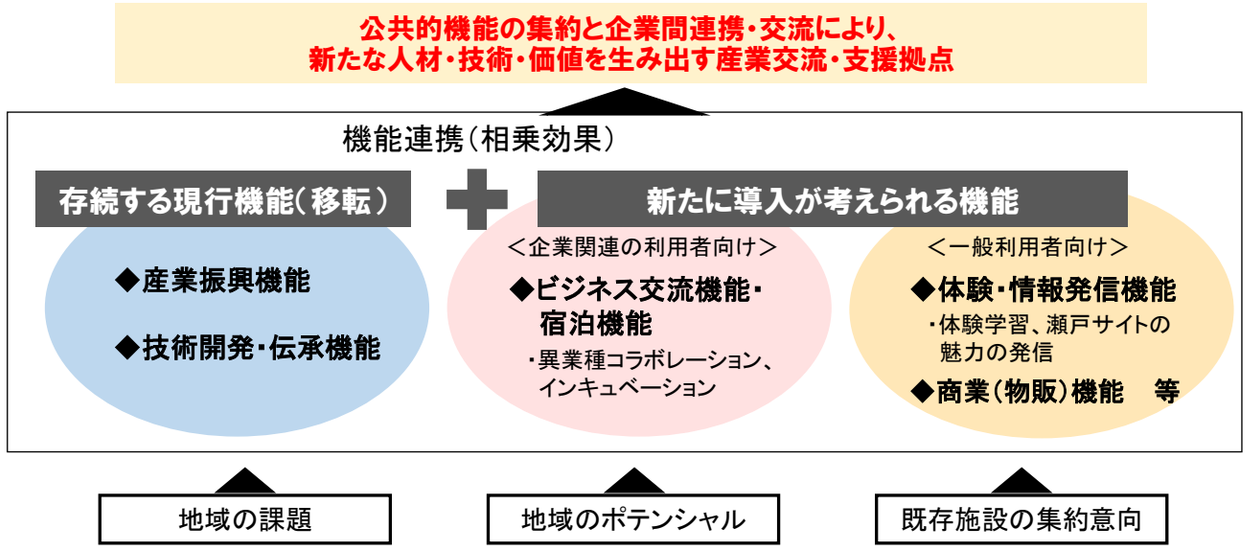
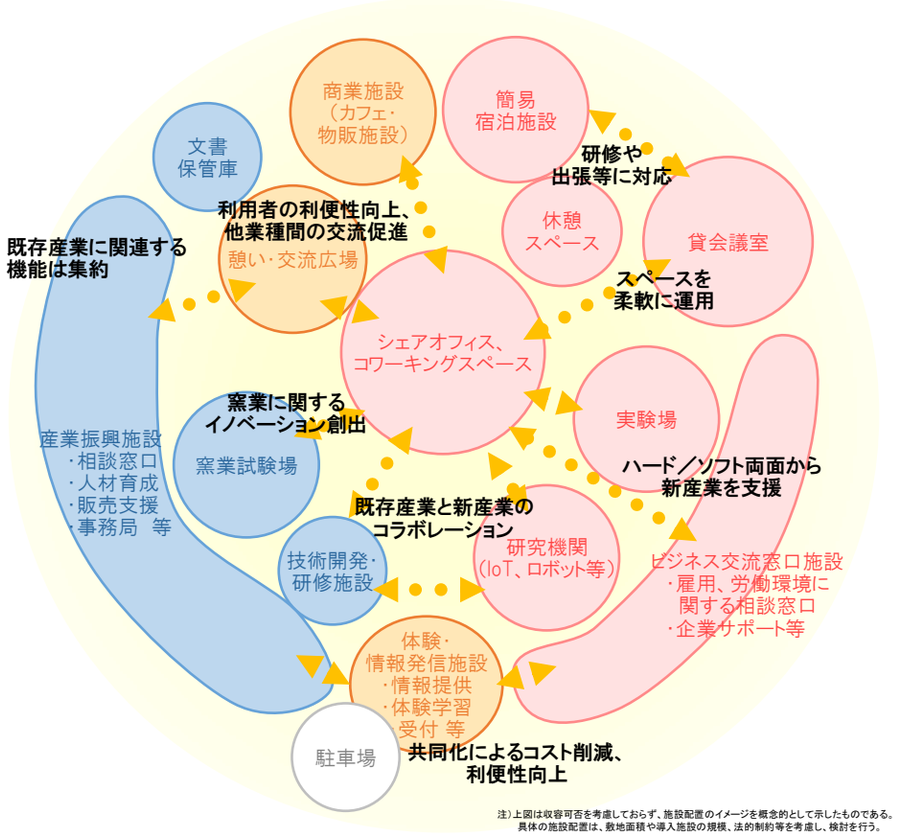


図8. 導入機能の考え方（概念）

7. 所要施設

所要機能の導入事例（敷地、容積、周辺環境　等）等を参考に、所要機能の具体の施設内容やレイアウト等を検討



シェアオフィス

カフェ（簡易）

体験学習（プログラミング教室）

図9. 施設配置の考え方（概念）　凡例　：存続する現行機能（移転）　：新たに導入が考えられる機能＜企業関連の利用者向け＞　：新たに導入が考えられる機能＜一般利用者向け＞